

宝蔵寺 キネマンドラ 第二弾

コマ撮りアニメワークショップ と 16mmフィルム映写会

2024年 **10**月**5**日(土)

16:30~19:00

参加無料

ワークショップ
定員12名

内容

16:30~ ※要申込

- ・コマ撮りアニメワークショップ
お寺にあるもの(座布団やほうきなど)と自分の体をつかってアニメーションをつくります。

18:30~ 「野外上映会」

- ・『黒ニヤゴ』 上映 3分
(戦前に作られた千代紙をつかったアニメーション)
- ・『まけうさぎ』 上映 20分
(昭和につくられた人形をつかったアニメーション)
- ・ワークショップ完成作品の上映 1分

アニメーションをつかって
野外スクリーンで
みてみよう!

会場 月布山宝蔵寺境内

(雨天時は本堂内)



ワークショップの申込はこちらから

お問合せ:0237-64-2240(住職まで)



※ワークショップは小学1年生以上を対象にしています。

「野外上映会」は申込不要です。檀家の方々だけでなく、どなたでもご覧いただけます。お誘い合わせの上、ぜひご来山ください。

ワークショップ紹介



QRコードから過去のワークショップ作品をご覧ください。

コマ撮リアニメってなに？

アニメーションはちょっとずつ動きを変えながら描いた一枚一枚の絵を、1秒間に24枚というすごいスピードで連続して見せることで、まるで動いているように見えるという目の錯覚を利用した表現です。コマ撮リアニメは一枚一枚の絵を描く代わりに、自分の体や小道具を使って、ちょっとずつ動きを変えた写真を撮ります。それを連続して見せることで、人を宙に浮かべたり、動かないはずのモノをまるで生きているかのように動かすことができるのです。映画の仕組みも同じで、フィルムに並んだコマ(一枚一枚の写真)を映写機を使って連続して見せることで動く映像になります。自分たちでこの「コマ」を撮って、動く映像を作ることから「コマ撮リアニメ」と言われています。



作品介绍

宝蔵寺ではかつて境内で映画を上映していたという話が伝わっています。当時のことをご存知の方も、知らない方も、当時の雰囲気思いを馳せるひとときをお過ごしいただければと考えております。お誘い合わせの上、ご来山ください。

『黒ニャゴ』 1929年制作/モノクロ/約3分

『くら』『幽霊船』などの切り絵アニメで海外の映画祭でも知られる大藤信郎による千代紙細工映画(千代紙を使用した切り紙によるアニメーション)。レコード式トーキー第1作。タイトルの『黒ニャゴ』は平井英子の独唱による時雨音羽作詞・佐々紅華作曲による日本の童謡。



『まけうさぎ』 1974年制作/カラー/20分

あの『うさぎとカメ』のお話には続きがあった！？カメとの競争に負けて、仲間はずれにされてしまったまけうさぎ。ある満月の夜、やさしいメスうさぎが仲間の目をぬすんで訪ねてくる。「みんなは、負けたことを責めているんじゃない。責めているのは、あなたの思いあがったところよ。」うさぎたちの村に狂暴なオオカミがおそってくる夜、子うさぎたちを救うため、まけうさぎは一大決心をするのだが……。

